

1. 件名：福島第一原子力発電所における3号機原子炉建屋の耐震性評価に係る面談
2. 日時：令和2年2月6日（木）16時30分～17時30分
3. 場所：原子力規制庁 18階会議室
4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

知見主任安全審査官、松井安全審査官、山中審査係、田上審査係、高木技術
参与

原子力規制部 地震・津波審査部門

江寄企画調査官、岸野主任安全審査官

東京電力ホールディングス株式会社

福島第一廃炉推進カンパニー プロジェクト計画部 担当3名

5. 要旨

- 東京電力ホールディングス株式会社から、当庁が昨年12月26日の東京電力福島第一原子力発電所における事故の分析に係る検討会にて報告した、3号機原子炉建屋4階の床を支える梁の損傷が確認されたことについて、以下のとおり説明があった。
 - 耐震安全性の評価時において、発災後の当時の調査状況の不確実性から、当該梁を含む4階床面の剛性は0%として評価を行っていること。
 - よって、今回確認された梁の損傷を考慮した場合でも、同評価結果に影響を与えるものではなく、3号機原子炉建屋の耐震安全性は引き続き確保されていること。
- 原子力規制庁は上記説明内容を確認した。

6. その他

資料：

- 福島第一原子力発電所 3号機原子炉建屋の耐震性評価について